

『歴史で読む国学』初版第一刷正誤表

- 一七頁九行目 徳川家斉↓徳川家斉(※ゴシック体に
変更)
- 一三八頁五行目 第十一章参照↓第十一章およびコラム
Ⅳ参照
- 一六三頁十一行目 男性だけを考えるのではなく↓男
性だけを考えるのではなく
- 一六六頁十二行目 古賀精理↓古賀精里
- 一七七頁十二行目 大老の↓大老等の
- 一七九頁十六行目 一八六三(文久三)年三月↓文久三
(一八六三)年三月
- 一八〇頁十行目 二条河原↓三条河原
- 一八四頁一行目 七月十七日↓七月十九日
- 一八六頁八行目 異国の渡来↓異国船渡来
- 二四二頁六行目 『日本浪曼派』は三年後に廃刊となっ
たが↓『日本浪曼派』は三年で廃刊となったが
- 二五一頁三行目 渡邊秀↓渡辺秀
- 二六三頁十行目 裴寛紋↓裴寛紋(※よみがな・ペ↓ペ)
- 二六九頁十二行目 第十二章で見たとおり↓第十一章で
見たとおり
- 二七七頁(年表)の二六六五年「その他」寺院法度制
定↓諸国寺院御掟(諸国寺院法度)制定
- 二八三頁(年表)の一八三六年「国学関連事項」平田
篤胤が『大扶桑国考』を輪王寺宮、光格上皇、仁孝天
皇へ献上↓平田篤胤が『大扶桑国考』を刊行し、輪王
寺宮へ献上(翌年、光格上皇、仁孝天皇に至る)